別記様式第１号（第３条関係）

※　資料区分			※　受理警察署						（　　署）				
※　受理番号			※　受理年月日			年		月		日			
※　認定公安委員会			※　認定年月日			年		月		日			
※　認定の番号			※　更新年月日			年		月		日			

認　　定
~~認　定　更　新~~　申　請　書

申請日を記載

警備業法　第５条第１項 / ~~第７条第１項~~ の規定により　認定 / ~~認定の有効期間の更新~~ の申請をします。

令和〇〇　年　〇〇　月　〇〇　日

東京都　公安委員会　殿

申請者の氏名又は名称及び住所
東京都千代田区〇〇町〇丁目〇番〇号
桜田警備保障株式会社
代表取締役　桜田　一郎

押印不要

（フリガナ） 氏名又は名称	サクラタ゛ケイヒ゛ホショウ（KK）
	桜田警備保障株式会社
住　　所	東京都千代田区〇〇町〇丁目〇番〇号 電話　（〇〇）〇〇〇〇 － 〇〇〇〇 番　※
法人等の種別	１．個人　(２．株式会社)　３．持分会社　４．財団法人　５．社団法人 ９．その他

（申請者が個人の場合のみ記載）

生　年　月　日	明治	大正	昭和	平成	令和	年	月	日		※
	1	2	3	4	5					

（認定の有効期間の更新の申請の場合のみ記載）

現に受けている認定をした公安委員会の名称	公安委員会
現に受けている認定の番号	

別紙１（１）当該都道府県の区域内に設けようとする営業所

※　資料区分		※　認定公安委員会	
※　認定の番号		※　受理警察署	
※　警備業者名			

主たる営業所

名　　称	桜田警備保障株式会社　本社	
所在地	東京都千代田区〇〇町〇丁目〇番〇号	
	電話　（〇〇）〇〇〇〇 － 〇〇〇〇 番	※
設置年月日	年　月　日	
警備業務の区分	2号	3号
警備業務の種別	1. 雑踏警備業務 2. 交通誘導警備業務 3. その他	1. 現金運搬警備業務　4. その他 2. 1. 以外の貴重品運搬警備業務 3. 核燃料物質等危険物運搬警備業務

設置年月日の記載は不要

該当するもの全てに〇
うち主として行うものに◎

公安委員会の承認がある場合以外は、専任に〇

警備員指導教育責任者

(ﾌﾘｶﾞﾅ) 氏　名	サクラタ　ジロウ 桜田　次郎	配置状況	1．専任 2．兼任
住　所	東京都新宿区〇〇町〇丁目〇番〇号 電話　（〇〇）〇〇〇〇 － 〇〇〇〇 番	※	
生年月日	明治 1　大正 2　昭和 3　平成 4　令和 5　年 〇〇　月 〇〇　日 〇〇		
選任に係る警備業務の区分	1号　2号　3号　4号		
選任に係る資格者証を交付した公安委員会の名称	〇〇〇公安委員会	※	
選任に係る資格者証の番号	〇〇〇〇〇〇		

その他の営業所

名　　称		
所在地		
	電話　（　　）　　－　　番	※
設置年月日	年　月　日	
警備業務の区分	1号 / 2号 / 3号 / 4号	
警備業務の種別	1. 住宅に係る機械警備業務　4. 施設警備業務 2. 1. 以外の機械警備業務　5. その他 3. 空港保安警備業務 1. 雑踏警備業務 2. 交通誘導警備業務 3. その他 1. 現金運搬警備業務　4. その他 2. 1. 以外の貴重品運搬警備業務 3. 核燃料物質等危険物運搬警備業務	

都内に主たる営業所以外の営業所を設ける場合に記載
（記載要領は主たる営業所と同様）

警備員指導教育責任者

(ﾌﾘｶﾞﾅ) 氏　名		配置状況	1．専任 2．兼任
住　所	電話　（　　）　　－　　番	※	
生年月日	明治 1　大正 2　昭和 3　平成 4　令和 5　年　月　日		
選任に係る警備業務の区分	1号　2号　3号　4号		
選任に係る資格者証を交付した公安委員会の名称	公安委員会	※	
選任に係る資格者証の番号			

別紙１（２）当該都道府県の区域外に設けようとする営業所で、当該都道府県の区域内で行おうとする警備業務に係るもの

他道府県に都内において警備業務を行うその他の営業所を設ける場合に記載
（記載要領は主たる営業所と同様）

その他の営業所	名称					
	所在地	電話　（　　）　－　　番 ※				
	当該区域内における警備業務の開始年月日	年　月　日				
	警備業務の区分	１号	２号	３号	４号	
	警備業務の種別	1. 住宅に係る機械警備業務　4. 施設警備業務 2. 1. 以外の機械警備業務　5. その他 3. 空港保安警備業務	1. 雑踏警備業務 2. 交通誘導警備業務 3. その他	1. 現金運搬警備業務　4. その他 2. 1. 以外の貴重品運搬警備業務 3. 核燃料物質等危険物運搬警備業務		
	警備員指導教育責任者	(ﾌﾘｶﾞﾅ) 氏名		配置状況	１．専任 ２．兼任	
		住所 電話　（　　）　－　　番 ※				
		生年月日	明治 1　大正 2　昭和 3　平成 4　令和 5　年　月　日			
		選任に係る警備業務の区分	１号　２号　３号　４号			
		選任に係る資格者証を交付した公安委員会の名称	公安委員会			
		選任に係る資格者証の番号				
その他の営業所	名称					
	所在地	電話　（　　）　－　　番 ※				
	当該区域内における警備業務の開始年月日	年　月　日				
	警備業務の区分	１号	２号	３号	４号	
	警備業務の種別	1. 住宅に係る機械警備業務　4. 施設警備業務 2. 1. 以外の機械警備業務　5. その他 3. 空港保安警備業務	1. 雑踏警備業務 2. 交通誘導警備業務 3. その他	1. 現金運搬警備業務　4. その他 2. 1. 以外の貴重品運搬警備業務 3. 核燃料物質等危険物運搬警備業務		
	警備員指導教育責任者	(ﾌﾘｶﾞﾅ) 氏名		配置状況	１．専任 ２．兼任	
		住所 電話　（　　）　－　　番 ※				
		生年月日	明治 1　大正 2　昭和 3　平成 4　令和 5　年　月　日			
		選任に係る警備業務の区分	１号　２号　３号　４号			
		選任に係る資格者証を交付した公安委員会の名称	公安委員会			
		選任に係る資格者証の番号				

別紙１（３）当該都道府県の区域外に設けようとする営業所で、当該都道府県の区域内で行おうとする警備業務に係らないもの

他道府県に都内において警備業務を行わないその他の営業所を設ける場合に記載
（記載要領は主たる営業所と同様）

その他の営業所	名称				
	所在地	電話　（　　）　　番			
	警備業務の区分	１号	２号	３号	４号
	警備業務の種別	1. 住宅に係る機械警備業務　4. 施設警備業務 2. 1. 以外の機械警備業務　5. その他 3. 空港保安警備業務	1. 雑踏警備業務 2. 交通誘導警備業務 3. その他	1. 現金運搬警備業務　4. その他 2. 1. 以外の貴重品運搬警備業務 3. 核燃料物質等危険物運搬警備業務	

警備員指導教育責任者	(ﾌﾘｶﾞﾅ) 氏名		配置状況	１．専任 ２．兼任
	住所	電話　（　　）　－　　番	※	
	生年月日	明治　大正　昭和　平成　令和　年　月　日 1　2　3　4　5		
	選任に係る警備業務の区分	１号　２号　３号　４号		
	選任に係る資格者証を交付した公安委員会の名称	公安委員会		
	選任に係る資格者証の番号			

その他の営業所	名称				
	所在地	電話　（　　）　－　　番			
	警備業務の区分	１号	２号	３号	４号
	警備業務の種別	1. 住宅に係る機械警備業務　4. 施設警備業務 2. 1. 以外の機械警備業務　5. その他 3. 空港保安警備業務	1. 雑踏警備業務 2. 交通誘導警備業務 3. その他	1. 現金運搬警備業務　4. その他 2. 1. 以外の貴重品運搬警備業務 3. 核燃料物質等危険物運搬警備業務	

警備員指導教育責任者	(ﾌﾘｶﾞﾅ) 氏名		配置状況	１．専任 ２．兼任
	住所	電話　（　　）　－　　番	※	
	生年月日	明治　大正　昭和　平成　令和　年　月　日 1　2　3　4　5		
	選任に係る警備業務の区分	１号　２号　３号　４号		
	選任に係る資格者証を交付した公安委員会の名称	公安委員会		
	選任に係る資格者証の番号			

別紙２（申請者が法人の場合のみ記載）

※ 資 料 区 分	

登記されている全ての役員を記載

代表者	(ﾌﾘｶﾞﾅ) 氏　名	サクラタ　イチロウ 桜田　一郎
	住　所	東京都港区〇〇町〇丁目〇番〇号 電話　（〇〇）〇〇〇〇 － 〇〇〇〇 番
	生年月日	明治 大正 (3)昭和 平成 令和　年 月 日 1 2 3 4 5　〇〇 〇〇 〇〇　※
役員	役　職	(1) 取締役又は執行役　2．監査役　3．業務を執行する社員　4．理事　5．監事　9．その他
	(ﾌﾘｶﾞﾅ) 氏　名	サクラタ　シロウ 桜田　次郎
	住　所	東京都新宿区〇〇町〇丁目〇番〇号 電話　（〇〇）〇〇〇〇 － 〇〇〇〇 番
	生年月日	明治 大正 (3)昭和 平成 令和　年 月 日 1 2 3 4 5　〇〇 〇〇 〇〇　※
役員	役　職	1．取締役又は執行役　(2) 監査役　3．業務を執行する社員　4．理事　5．監事　9．その他
	(ﾌﾘｶﾞﾅ) 氏　名	サクラタ　ハナコ 桜田　花子
	住　所	東京都港区〇〇町〇丁目〇番〇号 電話　（〇〇）〇〇〇〇 － 〇〇〇〇 番
	生年月日	明治 大正 (3)昭和 平成 令和　年 月 日 1 2 3 4 5　〇〇 〇〇 〇〇　※
役員	役　職	1．取締役又は執行役　2．監査役　3．業務を執行する社員　4．理事　5．監事　9．その他
	(ﾌﾘｶﾞﾅ) 氏　名	
	住　所	電話　（　　）　　－　　番
	生年月日	明治 大正 昭和 平成 令和　年 月 日 1 2 3 4 5　※

記載要領

1　※印欄には、記載しないこと。

2　不要の文字は、横線で消すこと。ただし、数字を付した欄は、該当する数字を〇で囲むこと（「警備業務の区分」欄及び「警備業務の種別」欄については、２以上の区分又は種別の警備業務を行う場合には、該当する数字すべてを〇で囲むこととし、そのうち主として行うものについては、◎とすること。）。

3　営業所ごとの「警備業務の区分」欄及び「選任に係る警備業務の区分」欄中の「１号」とは法第２条第１項第１号の警備業務の区分を、「２号」とは同項第２号の警備業務の区分を、「３号」とは同項第３号の警備業務の区分を、「４号」とは同項第４号の警備業務の区分をいう。

4　「警備業務の種別」欄中の「現金運搬警備業務」とは、貴重品運搬警備業務のうち現金の運搬に係るものをいう。その他の用語の意義については、警備員等の検定等に関する規則（平成１７年国家公安委員会規則第２０号）第１条を参照すること。

5　所定の欄に記載し得ないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。

備考

用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とする。